



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 平成29年4月分

（増減・伸率は対前年同月比）

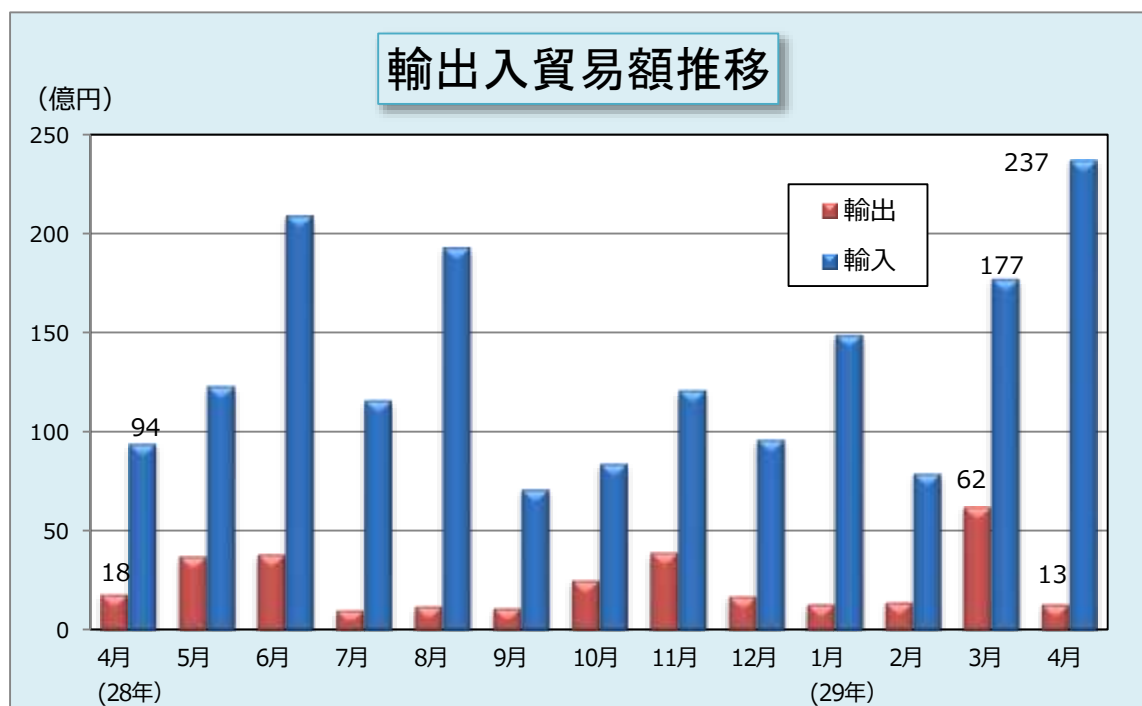
輸出は一般機械、鉄鋼、再輸出品が減少し、5ヶ月ぶりの減少
輸入は原粗油、石炭、輸送用機器が増加し、10ヶ月ぶりの増加

1. 貿易額

輸出額：13 億 5 百万円 （伸率：▲28.1%）

輸入額：236 億 69 百万円 （伸率：2.5 倍）

差引額：223 億 64 百万円の入超 （前年同月は 75 億 93 百万円の入超）



2. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品 名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	パルプ及び古紙 (2 億 36 百万円、14.7%)	18.1%	中国(1 億 46 百万円、86.1%) 台湾(54 百万円、21.0%)
2	金属鋳及びびくず (1 億 95 百万円、▲2.2%)	14.9%	韓国(1 億 34 百万円、7.8 倍) 中国(61 百万円、▲42.7%)
3	一般機械 (1 億 54 百万円、▲73.1%)	11.8%	ベトナム(32 百万円、▲71.2%) マレーシア(31 百万円、48.7%)
4	魚介類及び同調製品 (1 億 22 百万円、17.4%)	9.4%	グアム(99 百万円、34.0%) 香港(23 百万円、▲19.0%)
5	再輸出品 (1 億 17 百万円、▲42.4%)	8.9%	香港(1 億 1 百万円、16.7%)
<div> 増加品目(増加額・伸率) 1 精密機器類(+62 百万円、64.0 倍) 2 その他の調製食料品(+57 百万円、4.0 倍) 3 パルプ及び古紙(+30 百万円、14.7%) </div> <div> 当該品目の主な増加国 韓国 ベトナム、台湾 中国、台湾 </div>			
<div> 減少品目(減少額・伸率) 1 一般機械(▲4 億 19 百万円、▲73.1%) 2 鉄鋼(▲1 億 52 百万円、全減) 3 再輸出品(▲86 百万円、▲42.4%) </div> <div> 当該品目の主な減少国 香港、ベトナム 台湾 台湾、シンガポール </div>			

(2) 主要国別動向

国	名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1	香港 (2 億 79 百万円、▲51.8%)	21.4%	再輸出品(1 億 1 百万円、16.7%) 輸送用機器(41 百万円、82.6%)
2	韓国 (2 億 26 百万円、2.6 倍)	17.3%	金属鋳及びびくず(1 億 34 百万円、7.8 倍) 精密機器類(62 百万円、全増)
3	中国 (2 億 22 百万円、3.5%)	17.0%	パルプ及び古紙(1 億 46 百万円、86.1%) 金属鋳及びびくず(61 百万円、▲42.7%)
4	台湾 (1 億 62 百万円、▲67.6%)	12.4%	パルプ及び古紙(54 百万円、21.0%) 精油・香料及び化粧品類(33 百万円、10.8%)
5	グアム (99 百万円、34.0%)	7.6%	魚介類及び同調製品(99 百万円、34.0%)

3. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品 名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	原粗油 (122 億 78 百万円、全増)	51.9%	サウジアラビア(122 億 78 百万円、全増)
2	石油製品 (19 億 82 百万円、▲11.7%)	8.4%	韓国(19 億 73 百万円、22.5%)
3	石炭 (18 億 83 百万円、72.3%)	8.0%	オーストラリア(10 億 58 百万円、5.0 倍) インドネシア(7 億 58 百万円、▲7.3%)
4	肉類及び同調製品 (7 億 40 百万円、▲12.2%)	3.1%	デンマーク(1 億 85 百万円、▲40.0%) スペイン(1 億 38 百万円、2.7 倍)
5	輸送用機器 (6 億 25 百万円、4.7 倍)	2.6%	ベトナム(4 億 65 百万円、全増) アメリカ(74 百万円、▲4.9%)
増加品目(増加額・伸率)		当該品目の主な増加国	
1 原粗油(+122 億 78 百万円、全増)		サウジアラビア	
2 石炭(+7 億 90 百万円、72.3%)		オーストラリア	
3 輸送用機器(+4 億 91 百万円、4.7 倍)		ベトナム	
減少品目(減少額・伸率)		当該品目の主な減少国	
1 石油製品(▲2 億 63 百万円、▲11.7%)		中国	
2 肉類及び同調製品(▲1 億 3 百万円、▲12.2%)		デンマーク、ニュージーランド	
3 バッグ類(▲76 百万円、▲28.3%)		イタリア	

(2) 主要国別動向

国	名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1	サウジアラビア (122 億 86 百万円、2,333.1 倍)	51.9%	原粗油(122 億 78 百万円、全増)
2	韓国 (24 億 33 百万円、10.4%)	10.3%	石油製品(19 億 73 百万円、22.5%) 電気機器(98 百万円、18.0%)
3	中国 (18 億 56 百万円、▲1.9%)	7.8%	鉄鋼(2 億 46 百万円、21.6 倍) その他の雑製品(2 億 17 百万円、14.0%)
4	オーストラリア (12 億 9 百万円、3.9 倍)	5.1%	石炭(10 億 58 百万円、5.0 倍) 肉類及び同調製品(48 百万円、97.9%)
5	インドネシア (10 億 66 百万円、4.8%)	4.5%	石炭(7 億 58 百万円、▲7.3%) 木製品及びコルク製品(除家具)(1 億 42 百万円、92.4%)

◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。

◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。

《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》

- 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
- 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料

◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課

沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階

TEL. 098-862-9650

